

ドンを撃った男（1999）

メディア 映画

ジャンル アクション ドラマ

製作国 日本

時間 92分

初公開日 1999/04/10

【解説】

山口組勢力拡大抗争のヤマ場である“大阪極道戦争”のさなか、26歳のチンピラが山口組三代目組長・田岡一雄を銃撃。この事件の犯人・鳴海清への取材によって書かれた『ドンを撃った男』を「さらば愛しのやくざ」の和泉聖治監督が映画化。無鉄砲なチンピラだった成田テツオは西成義賊団団長の村山に拾われて極道の世界に道を踏み入れる。やがてテツオは時をおかず始まったヤクザ社会の大きな抗争の渦に巻き込まれていく。

【クレジット】

監督 和泉聖治

原作 山田勝啓

脚本 友松直之

撮影 鈴木耕一

音楽 義野裕明

出演 的場浩司

千堂あきほ

中野英雄

大和武士

志賀勝

室田日出男

レッゴー長作 Let's go Chosaku

なべおさみ